

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年12月20日

事業者名: 株式会社野首木工所

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	適正に管理された森林で伐採された木材を証明する「森林認証材」を取扱うことで、健全な森林の育成支援及び違法伐採の撲滅に貢献しています。製造過程で発生した端材は木育授業での資材として利用しています。おがくずは県内牧場の牛舎の寝床として提供しています。森林資源の循環並びに再生可能エネルギーの普及に貢献しています。	⑫つくる責任 つかう責任, ⑮森の豊かさを守ろう	適正に管理された森林で伐採された木材を証明する「森林認証材」を100%使用しています。製造過程で発生した端材は木育授業での資材として利用しています。おがくずは県内牧場の牛舎の寝床として提供しています。	指標	端材を活用した木工教室の開催数
				目標	10回以上/年
社会	地元の小学校へ木育授業へ出向き、山々に囲まれた岐阜県のこと、木の大切さ、木の活用について、子どもたちへ次世代につながる、人と森をつなぐ活動に取り組んでいます。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ④質の高い教育をみんなに	小中学校の職場体験受入回数2回 (R5年度) 小学校への出張授業回数1回 (R5年度)	指標	・小中学校の職場体験受入回数 ・小学校への出張授業回数
				目標	・小中学校の職場体験受入回数3回/年 ・R7年度までに小学校への出張授業回数3回/年へ増
経済	事業活動を通じて地域活動活性化に貢献しています。地域人材の積極採用をしています。地域行事、イベントの参加をしています。地域事業者との連携強化しています。	⑧働きがいも経済成長も, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう	地域人材の積極採用をしています。地域行事、イベントの参加をしています。地域事業者との連携強化しています。	指標	・地域人材の採用数 ・地域行事での連携事業者数
				目標	R7年度までに ・地域人材の採用2名 ・連携2社増加
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について社内共有を実施。社内会議で進捗状況の把握に努め事業の改善策を検討。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://www.gujotumiki.jp/sdgs/			